70歳になったときに衰えを感じ身体は食べ物やお水でできていると知り、自分の身体は自分で守 まで楽しみながら生き抜けたらと思い、今回こちらの本に3つの扉としてまとめてみました。 らなければと健康を維持するために必要なミネラル、ビタミンや栄養素について勉強しました。薬 状況では十分に賄える体制ではないと思います。私も2024年5月で後期高齢者となりました。 に頼らず、寝たきりにならず人生をまっとうする方法はないものかと考えて、少しでも120歳 人口の35%になるといわれています。介護の問題や医療、病院、介護施設など考えてみても今の 人生120歳までといわれている今日このごろですが、2040年問題として超高齢者が日本

心豊かに120歳まで暮らす5つのことを、3部構成で書き留めています。 とハーブで120歳まで元気に美しく暮らす5つのこと、第3の扉では季節や行事のしつらえで 第1の扉では管理栄養士が伝える120歳まで元気に暮らす5つのこと、第2の扉ではアロマ

行事食、コミュニケーションを取りながら食事をおいしくいただくための食事マナー、食卓のし つらえなど自分なりに噛み砕き後世に伝え残す内容を構築してきました。 テーブルコーディネートの業界で36年間にわたり食事のあり方や古くから伝わる季節の行事や

りました。どうぞ最後までお読みいただけると幸いです。 ンコロリ)で人生を終えられたらとの願いで、経験したことなどをまとめてお伝えする運びとな このたび3名がそれぞれ得意とする分野を一つの本に書き留めて、生涯現役でPPK(ピンピ

有限会社ル・レーヴコーポレーション代表取締役社長 ル・レーヴテーブルコーディネートアカデミー主宰

尾洋子